

半田運河沿いにおける実証実験

半田の運河床

2025年2月1日（土）から
【1年を目途に長期間実施します】



「半田運河」にゆっくり滞在できる居場所ができれば…？

半田運河エリアでは、半田運河をはじめ、古くからはぐくまれてきた発酵・醸造文化や歴史など地域資源を生かしたエリア価値の向上と、日常的な人の滞留の増加を目指しています。

そのための仕組みとして、今回、来訪者が半田運河を眺めながら、ゆっくりとした時間を過ごすことのできる居場所「運河床」の設置を実証実験として行います。

今回で2回目の運河床の実証実験となります。

前回（2024年3月実施）の結果やワークショップを経て、設置場所や形状、デザインを一新しました。長期間設置することで、地域活性化や観光誘客などへの効果を検証します。



運河床設置場所

源兵衛橋～MIM東側に沿って

24mの細長い運河床。飲み物を置いてゆっくり運河を眺めたり、お散歩仲間とおはなししたり、半田運河の新しい「居場所」でゆっくりのんびり過ごしてください。

運河床を使って気づいたことや感じたことは、ぜひアンケートで教えてください。



半田市観光協会
半田市産業課

お問い合わせ：半田市観光協会
半田運河事業部（_unga）

TEL：0569-32-3264
HP：<https://spaceunga.jp/>

アンケートはこちら

